

葦

第 39 号

平成 20 年 12 月発行

奈良県立医科大学附属病院
看護部教育委員会

平成 19 年度

看護研究発表集録

(院 内)

目 次

第一部 看護研究発表(院外)

1. 鎮痙剤投与が好ましくない上部消化管内視鏡検査におけるハッカ油による前処置の有用性
(第58回日本消化器内視鏡技師学会) 中央内視鏡部 近藤 さつき 7
2. 当集中治療部における教育委員会プログラムの成果と検討
(第52回日本集中治療医学会近畿地方会) C棟3階 水本 珠美 10
3. 転倒むしの効果的な使用方法
— 誤作動しない紐の長さとし長の検討をして —
(第38回日本看護学会—看護総合—) C棟6階 辰巳 智子 13
4. 看護師によるエンゼルケアの現状と今後の課題
— N病院看護師156名のエンゼルケアにおけるアンケート調査の結果から考える —
(第38回日本看護学会—看護総合—) C棟8階 西村 佳美 16
5. 拒否を示す患者への援助に関する検討
— 過去10年間の研究論文を通して —
(第38回日本看護学会—神経看護—) C棟5階 柿坂 彰吾 20
6. NICUの面会環境に対する両親の満足度調査
(第22回奈良県母性衛生学会) 新生児集中治療部 三村 友希 23
7. 育児相談会の評価
(第22回奈良県母性衛生学会) A棟5階北 藤井本 知子 25
8. A病院精神科病棟に勤務する看護師における社会福祉サービスの認知状況の実態
— 看護師の社会福祉サービスの認知度に関してのアンケート調査を通して —
(第24回信貴山シンポジウム) 精神科病棟 川末 孝治 29
9. 終末期患者の疼痛緩和における倫理的葛藤
— Jonsenの臨床倫理の枠組みを用いた症例検討 —
(奈良県緩和研究会) C棟8階 梅岡 京子 32
10. 関節リュウマチに対する生物学的製剤(エタネルセプト)治療患者の看護
— 治療各期の心理・不安調査に基づく看護介入の検討 —
(第38回日本看護学会—成人看護II—) B棟4階 須賀 喜文 35
11. 腹部血管造影を受けた患者の苦痛と効果的な看護支援の検討
(第38回日本看護学会—成人看護II—) B棟7階 東 妙子 38
12. ICUにおける現任教育
— シミュレーションスタイルの勉強会の有効性 —
(平成19年度 固定チームナーシング全国研究集会) 集中治療部 長瀬 純枝 42
13. 頸椎術後患者における肩こり体操の効果
(第34回日本脳神経外科看護研究学会) 脳神経外科病棟 西浦 聡子 45
14. 血流量の比較による深部静脈血栓予防法の有用性
— 比較臨床試験 —
(第38回日本看護学会—成人看護I—) B棟4階 南口 淳子 48
15. 上部消化管内視鏡におけるリュースとデイスポーザブルの生検鉗子についての検討
(第79回日本消化器内視鏡技師学会) 中央内視鏡部 小西 佳要 51
16. ウォーキングカンファレンスの定着にむけて
— リーダー会での取り組み —
(奈良県固定チームナーシング研究会) 集中治療部 高宮 久美子 53

17. 家族が望むエンゼルケアと看護師が思うエンゼルケアの違い (平成 19 年度 奈良県看護研究学会)	C 棟 8 階	登 尾 渚	55
18. 心臓カテーテル検査時の皮膚障害の現状について — パッチテストを実施して — (平成 19 年度 奈良県看護研究学会)	C 棟 7 階	村 上 香 織	58
19. 失禁時の褥瘡・糜爛に対するケアの一考察 — 撥水性クリームと粉状皮膚保護剤の使用を試みて — (平成 19 年度 奈良県看護研究学会)	高度救命救急センター HCU	檀 上 陽 子	61
20. 後期高齢者に対する PD ラストという選択 — 家族背景から PD ラストが成功した事例と HD に移行した事例を比較して — (第 13 回日本腹膜透析研究会)	C 棟 7 階	増 田 加奈子	65
21. 奈良県における訪問看護ステーションの現状 — 在宅高齢腹膜透析患者の受け入れ状況について — (第 13 回日本腹膜透析研究会)	C 棟 7 階	福 本 智 美	67
22. 精神科入院患者の外泊における家族の思いについて — 家族に対する質問調査を実施して — (平成 19 年度 近畿地区看護研究学会)	D 病棟	福 地 章 浩	70
23. 上部消化管内視鏡におけるリユースとディスポーザブルの生検鉗子についての検討 (第 3 回日本医療マネジメント奈良地方会)	中央内視鏡部	小 西 佳 要	73
24. ITB 療法を受けた患者の看護面の評価 (第 3 回日本医療マネジメント奈良地方会)	B 棟 5 階	岡 本 麻由佳	76
25. 集中治療における家族援助の検討 — 患者家族・看護師・医師の面会満足度調査から導きだされた今後の課題 — (第 35 回日本集中治療医学会学術集会)	C 棟 3 階	下 辻 聖 子	80
26. ICU スタッフにおける震災に対する意識・知識の定着に向けて (第 35 回日本集中治療医学会学術集会)	C 棟 3 階	中 川 沙 織	84
27. 安全装置付き静脈留置針(収納型)による針刺し・切創事故についての検証 — 2003～2007 年の針刺し・切創事故をあわせて報告 — (第 23 回日本環境感染学会総会)	ICT	徳 谷 純 子	88
28. 家族が望むエンゼルケアと看護師が思うエンゼルケアの違い (第 16 回奈良緩和医療研究会)	C 棟 8 階	登 尾 渚	55
29. 医療用麻薬自己管理に向けての取り組み — 早期の疼痛緩和を目指して — (第 16 回奈良緩和医療研究会)	C 棟 5 階	前 平 実 希	91
30. 再生滅菌物の有効期限の検証 — 蒸気滅菌での延長の試み — (中材業務及び滅菌技法研究会)	中央材料室	植 田 みさよ	95

第二部 看護研究発表(院内)

1. 当院における心臓カテーテル検査に用いる圧迫固定用テープの検討 — 皮膚障害発生率ゼロを目指して —	C 棟 7 階	阪 本 芙 美	99
2. 救命センター ICU における抑制の現状とその原因となる危険因子の分析 — 続・抑制基準の作成を目指して —	高度救命救急センター	飯 田 啓 子	102
3. 上部消化管内視鏡におけるリユースとディスポーザブルの生検鉗子についての検討 — 比較臨床試験 —	中央内視鏡・超音波部	小 西 佳 要	105

4. ハローベスト装着患者の清潔保持の向上を目指して — ハローベスト使用病院への実態調査より —	B棟4階	川井由里江	108
5. エンゼルケアへの家族参加に関する勉強会前後の看護師の意識調査	C棟8階	阿萬茜	111
6. NICUにおける母乳育児支援の検討 — 心のケアに向けた看護スタッフの意識調査と今後の課題 —	周産期医療センター 新生児集中治療部	三村友希	115
7. 精神疾患患者の外泊における家族支援について — 困ったときの対応マニュアルを作成して —	D病棟	福地章浩	119
8. 集中治療における家族援助の検討 — 面会時間に関する家族アンケートから —	C棟3階	小川哲平	123
9. 放射線治療・化学療法を受ける頭頸部腫瘍患者の口腔ケアの検討 — スタッフへのアンケートを実施して —	A棟7階南	福田美知子	127
10. 看護師による退院指導の有効性 — 婦人科良性疾患による開腹手術を受けた患者のアンケートを通して —	A棟5階南	阪本侑希	130
11. 医療用麻薬自己管理に向けての取り組み — 早期の疼痛緩和を目指して —	C棟5階	橋谷美由紀	134
12. 化学療法を受ける患児の口内炎発症と白血球数との関連	A棟4階南	辻奈緒子	138
13. BGM導入の効果と中放看護師の役割についての一考察 — 患者15名のアンケート結果より —	中央放射線部	野瀬明子	142
14. 腹部血管造影を受けた患者が期待する看護	B棟7階	東妙子	145
15. 腹臥位安静患者の心身の苦痛に対するアロマハンドマッサージ効果の検討 — 身体的・精神的両側面へのアプローチ —	B棟8階	南田実希	148
16. 術後の下肢浮腫に対する弾性ストッキングの有効性 — 弾性包帯と弾性ストッキングのズレと装着圧の検討 —	C棟6階	辰巳智子	152
17. キネステティックに対する意識の変化 — ボディメカニクスとキネステティックの比較実験より —	B棟5階	名城三幸	155
18. 臍の緒に関する意識調査 — 褥婦と産科病棟スタッフにアンケート調査を実施して —	A棟5階北	大西由紀子	160
19. 終末期に携わる看護師の発達段階におけるコーピングの変化 — Bennerの「ドレイファスモデルの看護への適応」を用いて —	C棟4階	堀内真知子	163
20. 日々リーダー業務開始時期の一考察 — クリニカルリーダーの導入を試みて —	A棟6階南	乾美奈子	167
21. プリセプターの現状を把握したことで明らかになった当手術部のプリセプターバックアップ体制のあり方の報告 — プリセプターの気持ちの変化と3年目看護師の発達課題・プリセプターの役割を自己評価するアンケート調査を実施して —	中央手術部	前田清香	171
22. ストーマケアレベルアップを目指した勉強会の有効性 — ストーマケア経験年数1～3年目看護師を対象にして —	B棟6階	花井由香里	175

編 集 後 記

「葦」39号の発刊にあたり寄稿していただいた方々に厚くお礼を申し上げます。

未熟な私達の「葦」の編集になりましたが、ご意見などがございましたらどうぞお申し出くださいませ。今後「葦」がますます根強く成長することを願っています。

平成20年12月

葦編集委員

植 田 みさよ (B6)

堀 田 ゆかり (NICU)

平成20年

葦

編 集 奈良県立医科大学附属病院
看護部教育委員会
発 行 奈良県立医科大学附属病院
住 所 〒634-0813 奈良県橿原市四条町840番地
TEL. 0744 - 22 - 3051
印 刷 吉村印刷社
